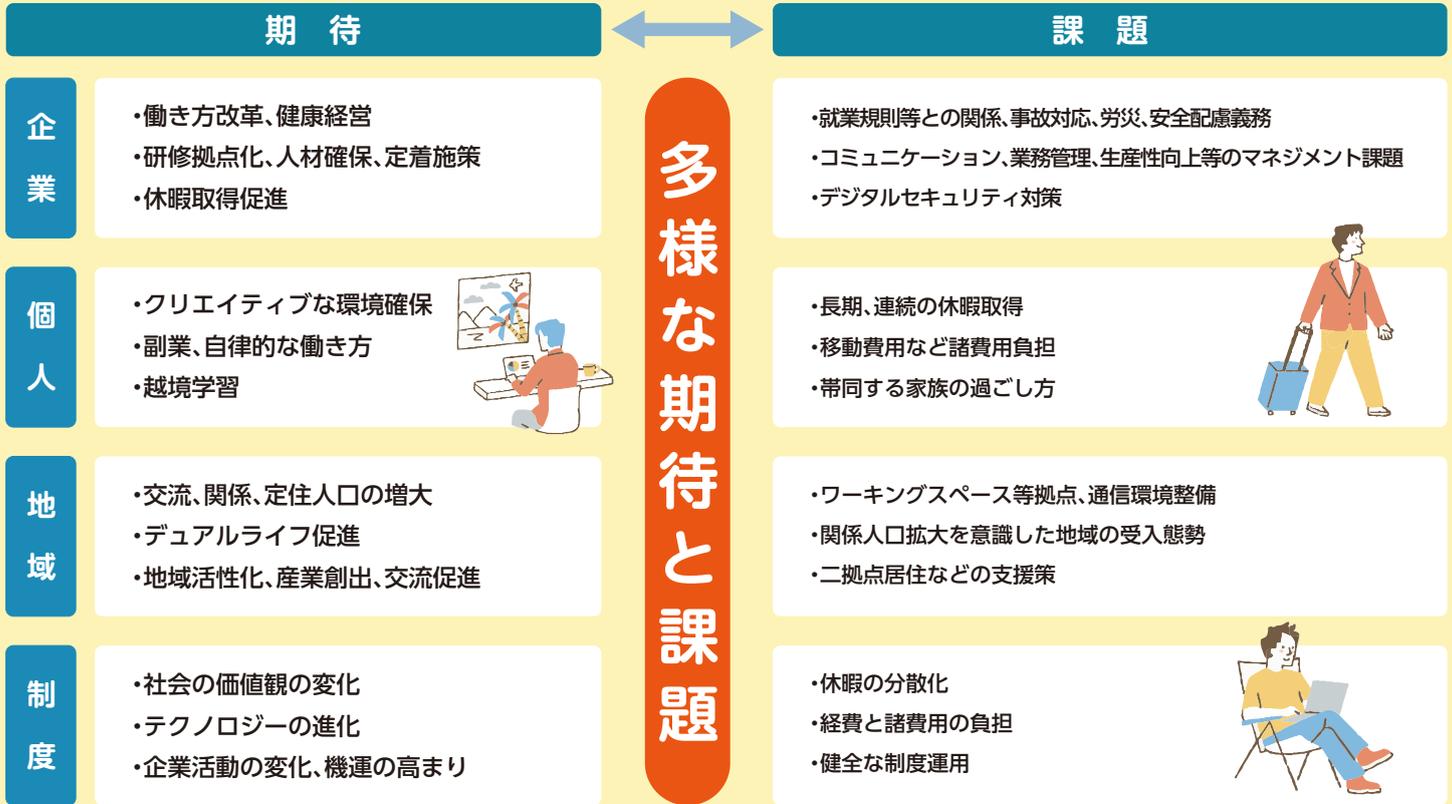


# 沖縄リゾートワーケーション 推進に向けて



## ワーケーション推進の期待と課題



## 沖縄リゾートワーケーションの目指す姿

### ① ワーケーション受入環境の整備

必要な環境整備	ストレスフリー・安全な通信環境、拠点整備
沖縄が既に持つ強み	リゾートでの非日常と日常の空間
マーケットへ訴求する強みの構築	ワーク・ライフスタイルへの提案

### ② 多様なワーケーションスタイル

- 研修機能 / スタディケーション ● ビジネス創出 / 商談マッチング
- MICE + ワーケーション



### ③ 様々な産業への波及(産官学金の連携)



他地域との差別化と  
質の高い観光地形成

沖縄が一体となり、  
新たなマーケット  
獲得・創出

観光を入り口に多様な  
産業・地域波及となる  
取組へ

企業、人々の働き方・  
生き方への提案を通じた  
質の高い観光地の形成

世界へ  
発信!



# 沖縄リゾートワーケーション推進協議会の目的と取組

## 協議会設立目的

国が提唱する新たな旅のスタイル「ワーケーション（「Work=仕事」と「休暇=Vacation」を組み合わせた造語）」を通じ、長期滞在、観光消費額の向上や知的・ビジネス交流の促進するものとする。また、教育、環境分野との連携など、本県経済・産業・地域の成長発展や振興を図るため、多様な関係者が、「産・学・官・金」の活動領域や、産業分野の垣根を超えて互いに連携・協働し、新たな沖縄での滞在スタイルの提案から多様な産業・地域への波及へと繋がる取組を推進することを目的とする。

## 協議会の取組

- (1) ワーケーションに関する情報収集及び発信
- (2) 課題の把握と対処策協議
- (3) 経済団体等を巻き込んだ気運の醸成
- (4) 市場のデータ把握とその方策検討
- (5) プロモーションの共同展開
- (6) 市場と地域のマッチング支援
- (7) その他本会の目的を達成するために必要な事業

個で取り組んでも  
限定的な事を  
沖縄全体で広げて  
いくこと

## 沖縄リゾートワーケーション推進協議会 体制図

### 協同代表(3名)

OCVB・(一社) 沖縄県銀行協会・国立大学法人琉球大学

### 幹事会

経済団体・大学・行政機関・金融、医療機関・  
観光関連団体 産業支援団体の実務責任者

### 事務局

(一財)沖縄観光コンベンションビューロー

### 部会

観光誘客部会

### 部会

産業振興部会

### 部会

地域・受入部会

### 会員 (団体・企業)

**賛助会員**：協議会趣旨に賛同する企業、個人等

**特別会員**：協議会趣旨に賛同する経済団体、公的機関、その他団体

※会員は沖縄県内を中心に幅広い事業者に参加を呼びかける（各種団体を通じて個別企業に働きかけ）

※ワーケーション等に関するノウハウや事業展開、国内外のネットワークを有する県外関連事業者・団体の参加も促す

会員  
募集中!